

◇レセプトデータの分析

(1)整理の条件

整理データの概要については、下表のとおりである。

表 レセプトデータの概要

項目	概要
データ期間	令和5年10月の1か月分
データ範囲と特性	<p>【医科用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険加入者（社会保険加入者は含まない） ・外来、入院 <p>【DPC】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険加入者（社会保険加入者は含まない） ・入院 <p>※歯科・調剤薬局のデータは含まない</p>
データ量	<ul style="list-style-type: none"> ・データ量（通院数） 全体 488,513 件（外来 479,160 件、入院 9,353 件） ・外来・入院の圏域ごとの総数（病院立地箇所ごとに集計） <ul style="list-style-type: none"> ①仙南圏域 31,825 件（外来 31,292 件、入院 533 件） ②仙台圏域 318,354 件（外来 311,983 件、入院 6,371 件） ③大崎・栗原圏域 62,265 件（外来 61,156 件、入院 1,109 件） ④石巻・登米・気仙沼圏域 76,069 件（外来 74,729 件、入院 1,340 件）
集計方法	<p>第10回 NDB オープンデータ（厚生労働省）により公表される宮城県の外来・入院件数を踏まえて、実際の通院動向に近づけるように補完を実施</p> <p>※補完の考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県内の外来・入院件数は 25,232,960 件/年（令和5年4月～令和6年3月） ・これに対しレセプトデータは計 488,513 件/月（年間推計値 5,862,156 件/年） ・年間推計値を実績値へ合わせる場合の係数 4.32 を算出 ・なお、図面上では認識のしやすさを考慮して、日あたりの数値を算出するため、一般的な月の平日日数を 23 日とし、$4.32/23=0.19$ の数値を日あたり移動量へ補完する係数として用いた

(参考)県内の年齢別国保加入者数等

表 県内の年齢別国保加入者数等

年齢	国保加入者 ①	人口 ②	対人口加入率 ①/②	受療率
0～4歳	5,185	69,000	7.5%	6,318
5～9歳	7,748	86,000	9.0%	3,337
10～14歳	8,911	95,000	9.4%	3,337
15～19歳	10,071	102,000	9.9%	2,227
20～24歳	13,079	121,000	10.8%	2,227
25～29歳	13,787	116,000	11.9%	2,801
30～34歳	13,321	115,000	11.6%	2,801
35～39歳	17,097	132,000	13.0%	3,193
40～44歳	20,157	149,000	13.5%	3,193
45～49歳	22,323	167,000	13.4%	4,421
50～54歳	23,670	165,000	14.3%	4,421
55～59歳	23,869	143,000	16.7%	6,850
60～64歳	38,720	142,000	27.3%	6,850
65～69歳	81,185	148,000	54.9%	9,835
70～74歳	124,460	170,000	73.2%	9,835
75～79歳		125,000		13,190
80～84歳		98,000		13,190
85～89歳		71,219		12,226
90～94歳		37,845		12,226
95～99歳		11,343		12,226
100歳以上		1,593		12,226
合計	423,583	2,265,000	-	-

出典：データからみたみやぎの健康（令和6年度版）

(2) 整理結果

1) 仙南圏域

圏域内では、大河原町が主に周辺自治体からの患者を広く受け入れている状況にある。

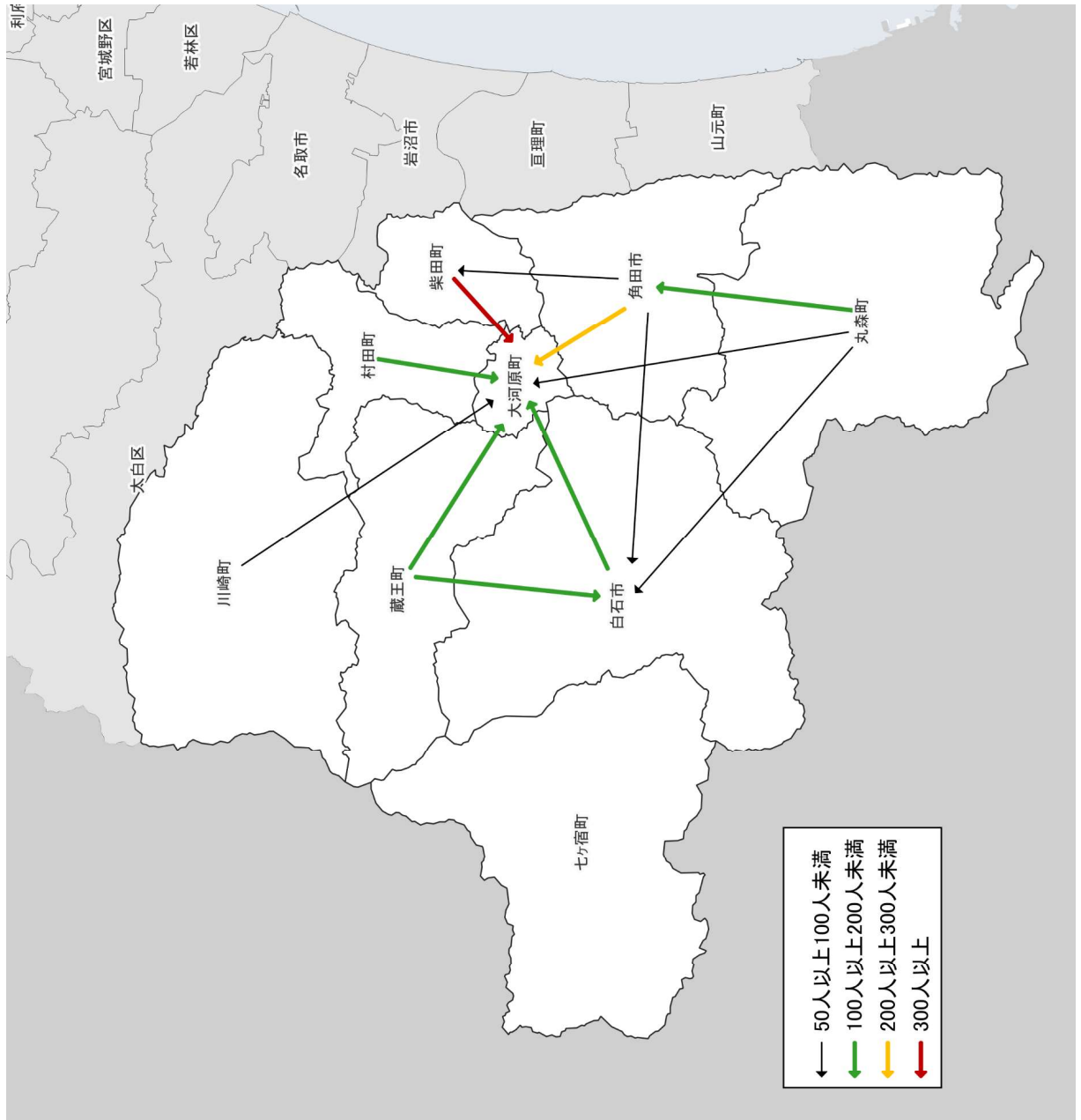


図 全体(仙南圏域)

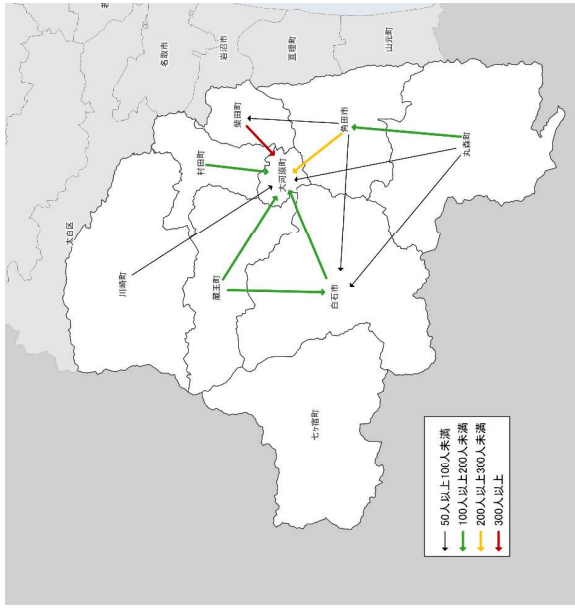


図 外来(仙南圏域)

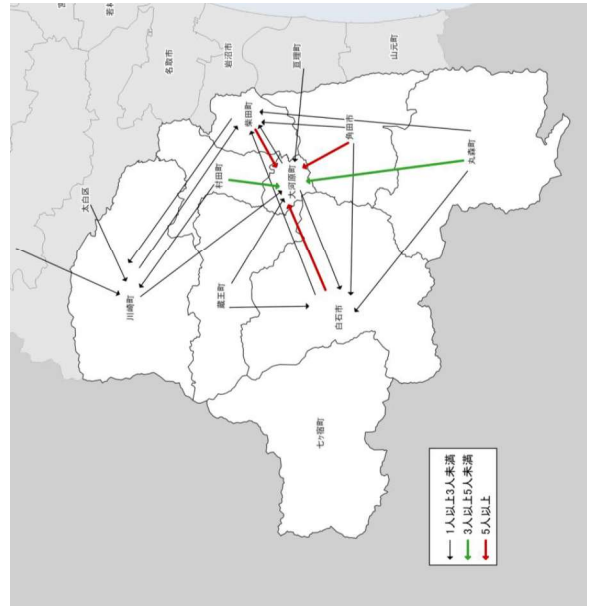


図 入院(仙南圏域)

2)仙台圏域

圏域内では、仙台市中心部の区（青葉区、泉区など）が、周辺の自治体および市内の他の区から患者を受け入れる医療集積地となっている。富谷市や多賀城市から仙台市内への移動も一部では見られるものの、相対的に仙台市内間の移動が多くみられる。

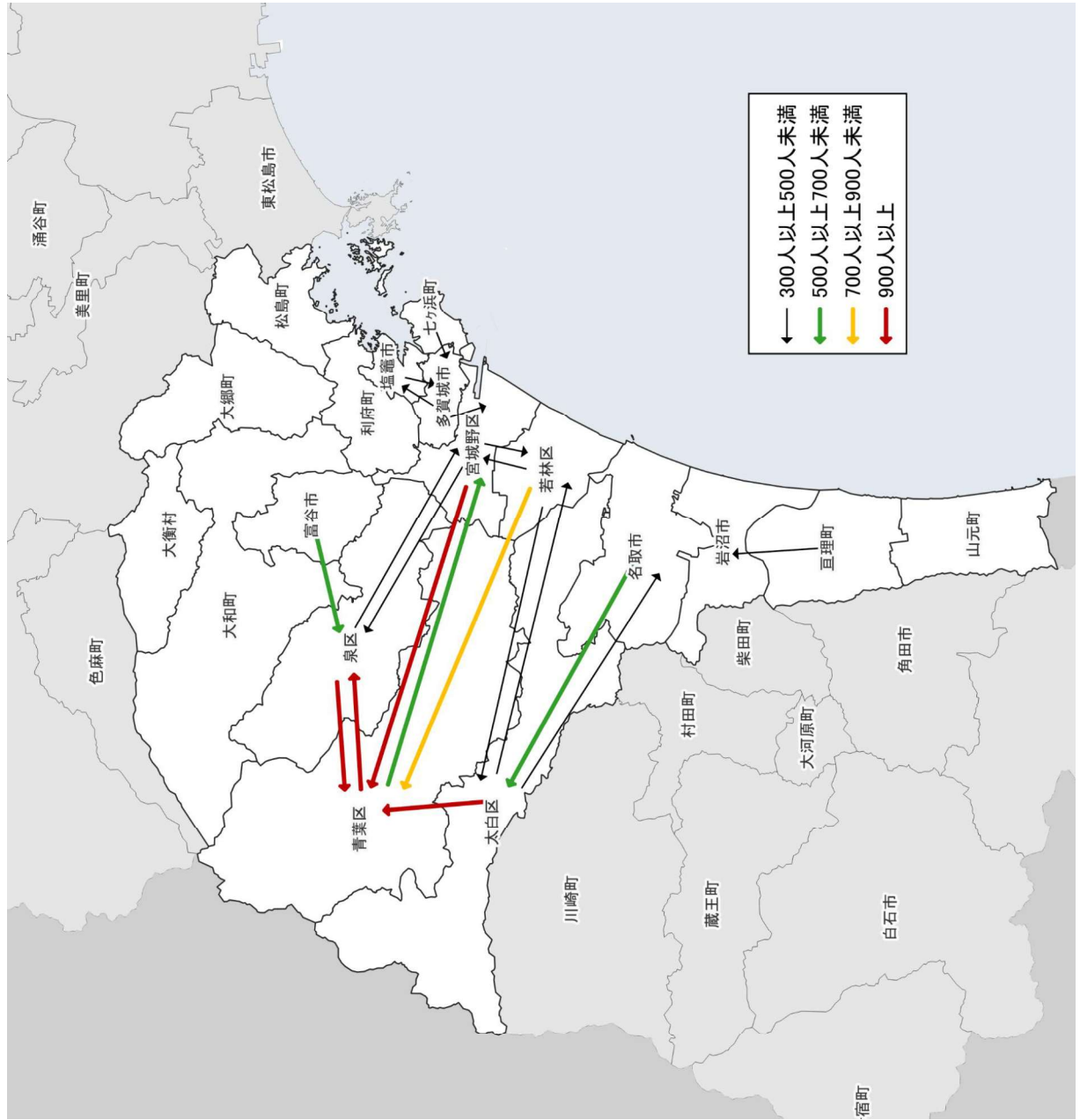


図 全体(仙台圏域)

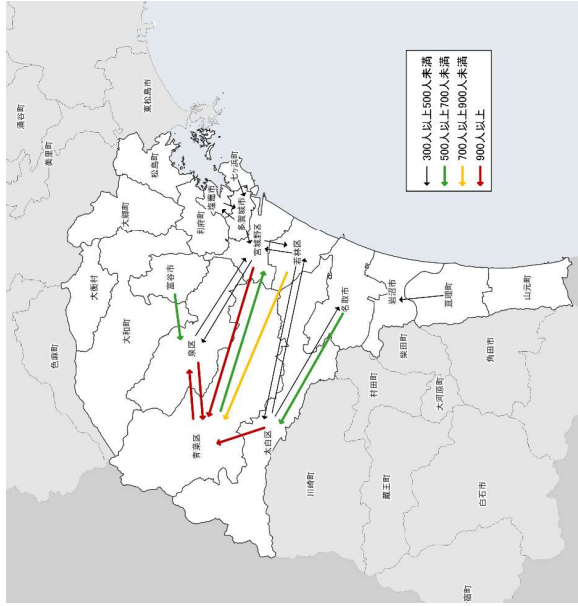


図 外来(仙台圏域)

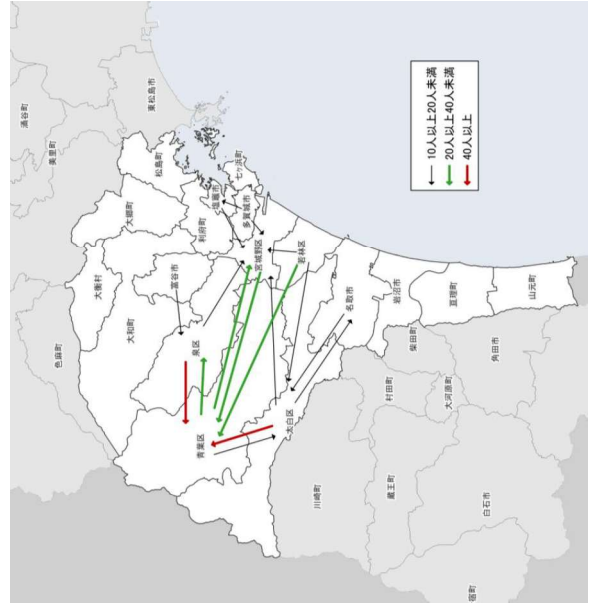


図 入院(仙台圏域)

4)石巻・登米・気仙沼圏域

圏域内では、石巻市へ東松島市や登米市、女川町から多くの患者が流入している。
 圏域外からは、登米市が栗原市からの患者を多く受け入れている。

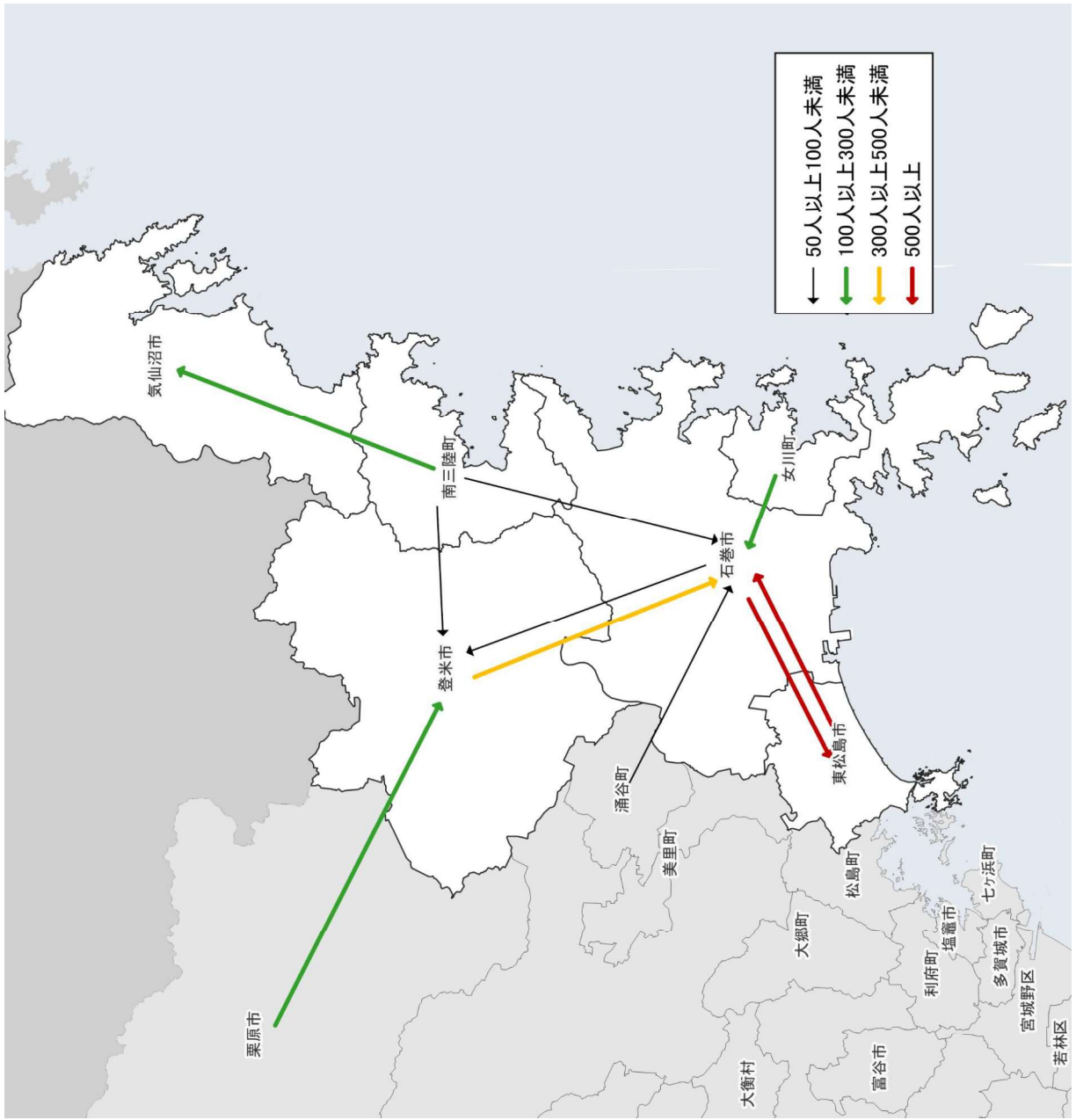


図 全体(石巻・登米・気仙沼圏域)



図 外来(石巻・登米・気仙沼圏域)

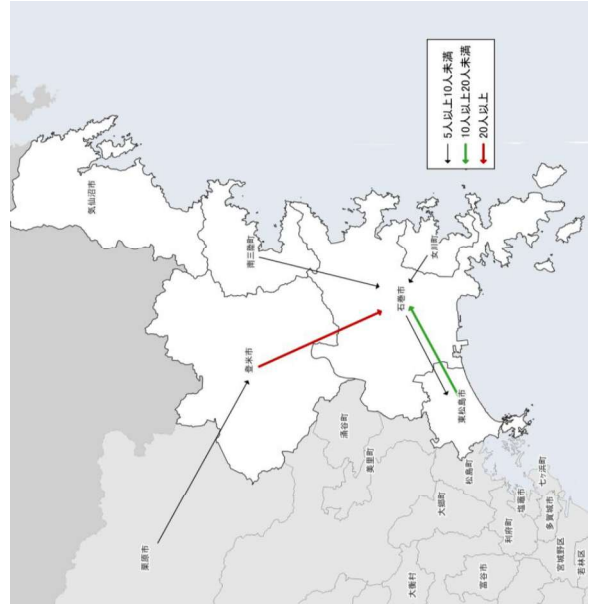


図 入院(石巻・登米・気仙沼圏域)